

プラスチック分別回収モデル事業 実施結果のご報告

高田老松町会のエリアにお住まいの皆さまへ

令和4年10月から令和5年2月までの5か月間にわたり「プラスチック分別回収モデル事業」にご協力をいただき、誠にありがとうございました。皆さまのご理解とご協力があり、無事にモデル事業を終えることができました。

事業終了後に実施させていただきましたアンケートの集計が終了しましたので、モデル事業の実績とあわせて結果をご報告いたします！

実施期間及び回収日

令和4年10月1日から令和5年2月28日までの毎週木曜日（全21回）



事業の規模

- ① 回収品目
プラスチック製容器包装及び全てプラスチックでできたプラスチック製品
- ② 回収対象規模
高田老松町会エリアにお住まいの方 1,002世帯
- ③ 回収実績及び資源化実績



	回収量 (kg)	回収 回数	一回当 たりの 回収量 (kg)	組成結果(%)	中間処理 後量(kg)	アンモニア 精製量(kg)
10月	1,020	4	255	プラスチック製容器包装 85%	960	4,824 (中間処理 後量 ×87.7%)
11月	1,120	4	280	プラスチック100%の製品 6%	1,030	
12月	1,540	5	308	残渣等 9%	1,390	
1月	1,250	4	312.5	残渣等とは、プラスチック以外のものや水分量のことです。	1,100	
2月	1,170	4	292.5		1,020	
	合計 6,100	合計 21	平均 289.6		100%	

一回の回収当たりの袋数の平均 362.7個（事前配布した青い袋の使用率 96.3%）
一袋当たりの重さの平均 798.5g

今回のモデル事業では、プラスチックごみを化学的に分解するケミカルリサイクルによりアンモニアを製造しました。アンモニアは主に肥料の原料として利用されています。

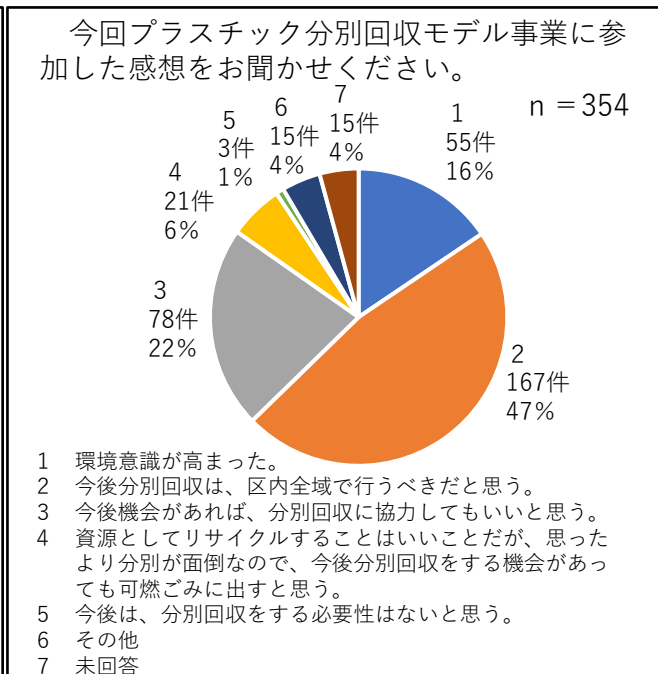
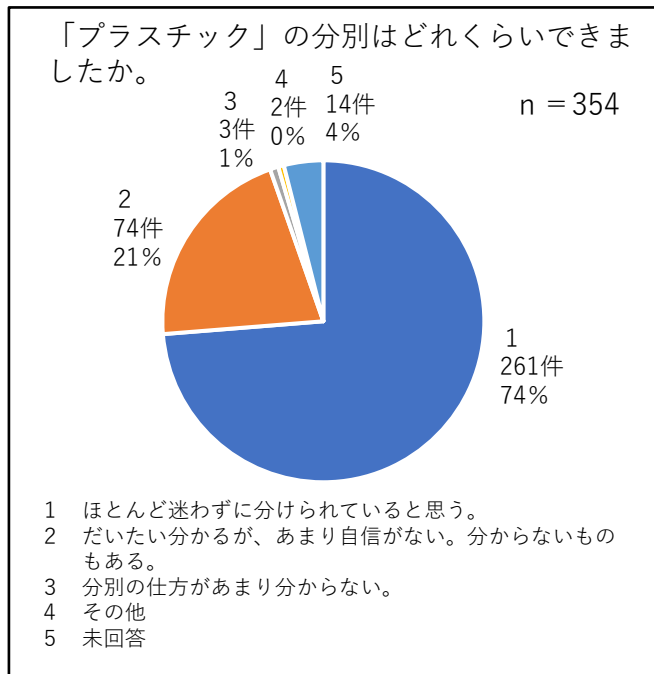


アンケートの実施について

各家庭での分別状況やごみ減量の状況等を把握し、今後、プラスチック分別回収事業を実施する場合の課題や問題点を整理するため、アンケートを実施しました。

配布数 1,002件 回収数 381件 (回収率 38%)

<アンケート結果の一部抜粋>



アンケート結果の詳細は区HPでご覧いただけます。
ご協力ありがとうございました。



モデル事業ホームページ▶

事業のまとめ

10月の事業開始当初は、平均して1週間当たりの回収量は255kg程度でしたが、事業後半の12月以降の時期になると300kg前後まで増えたことから、事業期間が経過することに伴い、徐々に事業が認識され、分別回収にご協力いただける住民の方の割合も増えたのではないかと考えております。

また、アンケートを集計した結果、分別について「ほとんど迷わずに分けられていると思う。」との回答が7割以上となり、周知について一定の成果があったものの、「どの程度の汚れならプラスチックとして出していいかわからない」や「シールなどをどこまではがすべきか教えてほしい」といった声も頂戴したことから、より具体的な排出方法の周知が必要であることも認識しました。

世界的な半導体不足による清掃車両調達の長期化や、中間処理施設の確保などの課題もありますが、今回のアンケート結果も踏まえ、プラスチックの資源化について今後の方針を検討してまいります。

最後に…

5か月という長期間にわたり、事業を実施させていただきありがとうございました。中間処理業者からは、「文京区のプラスチック回収は残渣（プラスチック以外のものや水分量）が非常に少ない」との評価を受けました。分別回収にご協力いただいた皆さま、事業の周知にご協力いただいた町会の皆さまには改めて厚く御礼申し上げます。今後とも、区のリサイクル事業にご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。



最後までご覧いただきありがとうございました。

問合せ先

文京区 資源環境部 リサイクル清掃課 清掃事業係 TEL: 5803-1184
文京区 資源環境部 文京清掃事務所 作業係 TEL: 3813-6661